



府中二中だより

教育目標 自分らしく しなやかに たくましく
スローガン 笑顔満開の学校

令和 7 年度
4 月 9 日 発行
1 学期始業式号
府中第二中学校
校長 成清敏治
電話 361-9302

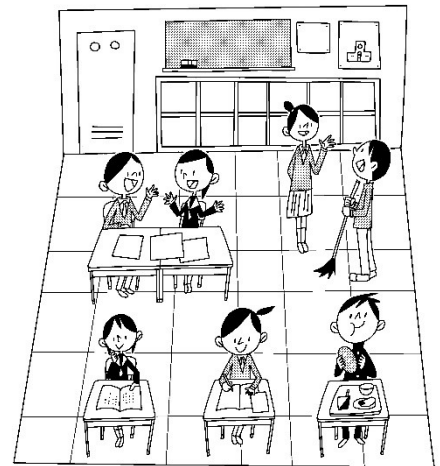
新たなスタート 「覚悟」を決めて！

進級して新しい学年がスタートしました。今年度も1年間、よろしくお願いします。クラス分けを見て、悲喜こもごもだと思います。仲の良い友人と別れたとか、このクラスでやっていけるかなとか、不安が大きい人もいるかと思っています。それは当然のことです。人間は違う環境に身を置くときは緊張するものです。だからこそ成長もできます。同じ環境に居続けると慣れが出てきて墮落する要因にもなります。新しい環境をポジティブに捉え、スタートを切ってください。今この場所が「自分を成長させてくれる場だ」と覚悟を決めて、この1年間を進んでいきましょう。

まずは報告です。演劇部が関東大会で金賞をとりました。おめでとうございます。快挙です。明日、代表の生徒がラジオ府中に出演します。

2年生の皆さん、明日、新入生が入学してきます。新入生は皆さんの背中を見ながら中学校を知っていくことになります。ぜひ見本となる行動をお願いします。2年生は中核です。人間でいうと骨格にあたります。骨が弱いと身体も弱くなります。中学校は2年生の姿勢で決まります。二中の中核学年として、大いに活躍してください。

3年生の皆さん、最高学年になりました。二中の顔としてどこでも代表の自覚をもって様々な活動に取り組んでください。伝統を引き継ぎ、後輩にどうつないでいくかは3年生の使命です。進路選択も重要ですが、それ以上に自分はどんな生き方をしていくか、残る1年間でじっくり考えてください。



新しい教育目標は、「自分らしく しなやかに たくましく」です。スローガンは「笑顔満開の学校」です。この目標とスローガンを大事にしながら、平和で安全で安心して過ごせる府中二中を皆さんの力で作り上げてください。

楽しいこと、辛いこと、苦しいこと、様々あると思いますが、何かあれば先生方や友人、信頼できる大人に相談してください。目に見える人と対話することが重要です。自分を大事にしてくれる人は身近にいます。

この1年、思い切り自分を成長させ、充実した学校生活を送っていきましょう。

(1 学期始業式 4月7日)

授業改善推進拠点校（令和6・7年度）の取組

2 令和7年度の研究テーマに対する本校の取り組み

研究テーマ：未来を切り拓く自走力の育成 ～探究心と学びを生み出す学習環境デザイン～



自走力の育成を支える取り組みとして…

令和7年度学校全体で行う取り組み：生徒に学びのオーナーシップを持たせる機会の構築

内 容

なぜ学ぶのか、何を学ぶのか、どう学ぶのか等を生徒自身に考えさせることで、学習への主体性を高めることを目指す。選択の機会を提供することで、生徒に自らの学習に責任を持ち、能動的な参加を促す。これは単なる学習意欲の向上だけでなく、将来自走できる学習者の育成にもつながる。実施にあたっては、以下の実践方法を、全教職員が実践し、その成果を集積する。

実践方法①：課題選択の自由

「A のテーマと B のテーマ、どちらを調べたいか？」のように、学習テーマやパフォーマンス課題に関して複数の選択肢を提示する。または、生徒が自分で決めた課題に対して探究できる機会を設ける。生徒が自分の興味や関心に基づいて選べるようにすることで、学習意欲を高める。

実践方法②：学び方の選択

(1) 学習形態の選択

「グループで議論する」か「一人で調べる」かなど、学習形態を選べるようにする。個人の学習スタイルや内容によって効果的な方法は異なるため、生徒自身が選択できるようにする。

(2) 学習するツールの選択

「タブレット端末、本、教科書、動画」など、多様な学習ツールの中から、生徒が自分に合った媒体を選べるようにする。これにより、それぞれの生徒が最も効果的に情報を得られる方法で学習することを目指す。

(3) まとめ方の選択

マインドマップ、KJ 法、ベン図など多様な思考ツールを提案し、生徒が自分の考えを整理するのに最適な方法を選べるようにする。スライド、ドキュメント、ワークシートなど、成果をまとめるものも生徒が選択できるようにする。

実践方法③：振り返り活動（選択の意味付け）

単に選ばせるだけでなく、課題に対する生徒のまとめに加え、「なぜその選択をしたのか」「その選択によってどんな結果が得られたか」を振り返る機会を設ける。振り返りの形式は、各教科、各授業者で適するものを決めて行う。

実践方法④：教員の役割転換

生徒だけでなく教員の自走力も身につけるため、教員は「知識の伝達者」から「学習の促進者」へと役割を転換することが求められる。生徒の選択肢の用意、必要に応じた助言など学習環境デザインに取り組む。

○上記の内容を生徒に理解してもらうため、4月中にガイダンスを設けます。

○12月19日（金）午後に研究発表会を本校にて開催します。保護者や地域の方にも参観していただく機会を設けます。よろしくお願いいたします。